



表紙説明

まさしく人生における晴れ舞台である成人式。久しぶりに同級生と再会しこぼれる笑顔は、鮮やかな振り袖の色彩と相まって、彼女たちの輝ける前途を表しているようだ。
(関連記事6P、7P) 提供写真：盛崎渉さん

新年のよろこび

百の台公園からの望む初日の出



川島健勇 町長

「小粒でもきらりと輝くいい島」を目指して

あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。昨年を振り返りますと、わが喜界島はおおむね平穏な一年でした。

まず、島の基幹産業である農業については台風の影響も殆どなく、サトウキビを始め他の農作物の生産も順調に推移しました。その上、畜産においては子牛平均価格が70万円以上という高値が続いており、また畑作ではプロッコリ、トウガラシといった新品目の生産が軌道に乗りつつあります。こうしたわが島の農業に取り組む真摯な取り組みも後押しして、国・県においては、新たな地下タムの建設に向けた調査が始まりました。順調にいくと5～6年先には工事が始まるものと期待しています。

次に、新たな産業振興策として観光にも注力していくこととしております。奄美群島が国定公園から国立公園に昇格し、大島本島と徳之島の世界自然遺産登録も間近に控え、奄美空港への格安航空路線の好調ぶりなど、奄美観光に追い風が吹

いています。このチャンスを活かすべく、現在観光振興計画を策定中です。喜界島観光の魅力は、手つかずの自然もさることながら住民の暖かい人柄にある、というのが何度も島を訪れる愛好者や旅行専門家の感想です。従って島民一人ひとりが島の自然を大切に、観光客を暖かく迎える心構えを磨くことが大切ということになります。

とはいえ、人口の減少は止まりません。これを打開するために、本年度から「喜界町まち・ひと・しごと創生総合戦略」にのっとり、いくつかの施策を展開し始めました。中でも「仕事を作る」という点が人口流出に歯止めをかける最大のポイントであり、企業誘致や創業支援のほか看護師、保健師、保育士といった島内で人手不足の職種について手厚い奨学金制度を創設して、島の需要は島ンチュでまかなう事を考えています。

こうした中、全国の喜界島出身者からの「ふるさと納税」が急増しています。私たち島に暮らす者は、望郷の念が深いこうした人たちの思いを受け止め、島の発展に奮闘する必要があります。

「小粒でもきらりと輝くいい島 喜界島」づくりは、確かな歩みを始めました。町民の皆様とともにその足取りを緩めることなく前進していきたいとおもいます。最後になりましたが、新しい年が町民の皆様にとってすばらしい年でありませう、ご祈念申し上げます。

町・町教育行政・町議会の代表より
町民の皆さまへごあいさつ申し上げます



積山泰夫 教育長

「さらに強い学びの風、
読書と文化の風を」

町民の皆様には、今年も希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。早いもので、学校再編から5年が経ちました。学校教育、社会教育等において、皆様が学校・家庭・地域の連携のもと、様々な分野において御協力・御支援をいただき、すばらしい成果を挙げていただいていることに心からお礼を申し上げます。

学校教育の面では、幼稚園・小学校・中学校は（高校も）落ち着いた環境の中で子供たちが切磋琢磨しつつ、学習・読書・運動・生活等に積極的に取り組み、地区図画作品展、地区作文・読書感想文コンクール、各種の検定試験やスポーツ大会等ですばらしい成績を収め、県大会出場・入賞を果たしています。その象徴的な出来事が喜界小6年生勇美玲さんの全日本小学生女子相撲大会（10月16日、大阪で開催）における優勝・日本一ではなかったかと思えます。運動会（体育大会）や発表会（文化祭）等での幼児・児童・生徒の態度・競技・発

表には、保護者・地域の皆さんから賞賛・感動の声がたくさん寄せられました。

社会教育の面では、「昨年の国民文化祭に続いて、昨年10月には埋蔵文化財シンポジウム「中世の喜界島を考える」が開催されました。また、12月11日（日）には第1回生涯学習フェスタが開催され、埋蔵文化財シンポジウム「発見された3千年前の大集落」ナゾの喜界島

縄文時代の扉が「今開かれる」や中央公民館の公民館講座・地域講座等々学ぶ皆さん（約650人）の舞台発表や作品展示等で大いに盛り上がりました。その前日の12月10日（土）には「縄文祭り・歓迎と交流の夕べ」と題し、子供による方言の狂言、本田美千代ソプラノコンサート、唄遊び・八月踊り競演もあり、例年になく賑わいを見せました。それに先だつて、中里出身の造形作家・緋月真歩さんの作品展もあり、皆さんの御協力で、町に「大きな学びの風・文化の風」を吹かせていただきました。

生涯学習・生涯スポーツの時代、皆様がさらに「一町民」学習（読書・郷土学習等）・スポーツ・ボランティアを心がけ、生きがいや健康づくりを通して、地域興し・町興しにつなげていただけたらと思います。

本年も、「ふるさとと自らに誇りをもつ教育」をさらに力強く推進して参ります。町民の皆様の御支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



外内千里 町議会議員

「町民・行政・議会
一体となつたまちづくりを」

町民の皆様、あけましておめでとうございます。皆様と共に新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

想定外と言われた東日本大震災から6年目になります。昨年は4月14日、熊本県を震源とするマグニチュード6.5の地震、その後6弱から7までの地震が7回も起き、甚大な被害を受けております。10月21日に鳥取県でのマグニチュード6.6、11月22日には福島県沖で7.4の地震が発生しております、今後南海トラフ地震など大規模な地震発生が予測されております。鹿児島県が平成27年にまとめた県地震等災害予測調査に

よりまずと、奄美群島太平洋沖（北）地震の被害状況予想では喜界町でも甚大な被害が予想されております。災害時の対策として、給食センターを兼ねた防災センターがこの3月には完成致します。また防災訓練が各地区で再開されております。離島で一島一町であるわが町は「わが身の安全はまず自分達」の自覚を持つ日頃の心構えが大切ではないでしょうか。

平成30年の奄美琉球世界遺産登録に向け

て、大島本島、徳之島、沖縄島北部、西之表島での取り組みがなされております。喜界島においても国定公園が国立公園に昇格します。今後の活用を検討しなければなりません。また指定に伴い奄美への入込客の周辺地域への波及もあります。どのような受入体制を整えるかも今後の課題です。宿泊については国の宿泊施設の要件の緩和で民泊での受け入れが容易になります。今後の状況を見ながらの検討課題となります。

観光資源として、城久地区の調査も一段落し国指定に向けて進められていますが、荒木地区で発掘された縄文時代の大規模の集落跡地が注目を浴びています。今後の目玉となると思われますし、今後の保存活用も十分検討しなければなりません。

基幹産業であるサトウキビも今製糖期は7万6千トンが見込まれており、生産者の皆様も活気づいており大変うれしいことです。作物に一番適期の水の確保が大切であります。第二の地下ダムも昨年度より調査に入り、数年後には着工できると思われます。町ではサトウキビの他にも水利用の農作物の推進に力をいれております。自給率の向上と共に儲かる農業を目指し、今後の農業のあり方について考えなければならぬ時期にきております。

議会は昨年新たなメンバーが加わり体制も変わりました。町当局と二歩離れ二歩離れの姿勢で色々な課題を議論し、さらに活発になると思えます。今後とも町民の皆様の御支援、御鞭撻をよろしくお願いいたします。

昭和32年生



得田 喜代治さん

還暦「第二の青春」

昭和32年に喜びの島で産声をあげ早60年、私たちも還暦を迎える年になりました。島から離れて都会で活躍している同窓生が還暦同窓会で島に集います。還暦の合い言葉を「第二の青春」と掲げ、互いに切磋琢磨し健康一番、元気一番、笑顔一番、故郷一番で再びスタートラインから“ちょこっと青春気分”になって一步を踏み出そうと思います。



柏 記代さん

有り難うございます！

30年ぶりに島民に戻って3年。島の様々な良さに気づきました。景色の素晴らしさはもちろん、ご先祖やお年寄りを敬う心、お互いを気遣う温かさ、伝統を守り島の将来と向き合う情熱などです。故郷の良さは住んでみてこそ……。

島の仲間と還暦を迎える幸せに感謝です。

昭和20年生



今井 守夫さん

健やかに、人生の年輪を刻みたい

「^{けいめいあかつき}鶏鳴暁を告ぐ」昭和20年敗戦で混迷した社会にひとすじの光明をもたらし、戦後の夜明けを告げたのが「我々のうぶ声」だったのかもしれません。今年6回目の年男、今まで戸惑いながらも多くの人に支えられ、72の年輪を刻むことができました。これから先、支えて頂いた全ての人に感謝しながら、心身共に健やかに人生の年輪を刻みたいと思います。



原口 律子さん

としふ 年経るままに73年

夫の定年退職を機に愛する島に帰り、はや17年。その間、縁あって婦人会マ스ゲームに携わることができ、若いご婦人パワーをたくさん頂き感謝、感謝。今、健康で過ごせるのもそのおかげ様。まだまだ73才これからだと、自分にご褒美をあげながら地域の方々とのおふれあいを大切にしつつ今年は酉年、福をいっぱい取り込む年にしたいものです。

酉

昭和8年生



平 柳之助さん

羽ばたく

今年はトリ年。希望に向かって大いに羽ばたく年でありたい。私は健康維持を目的に毎朝5時起床、30分間ウォーキングをしている。ところでサトウキビ畑を見てみると穂は上を向いている。ススキの穂のように垂れ下がることはない。自然は正直、常に前向きで羽ばたきたい。

年男年女のメッセージ

今年は酉（とり）年。「酉」の本来読みは「ゆう」。口の細い酒つぼを描いたもので、「酒」に関する字に用いられます。「酉」の特徴としては、頭の回転が速くて賢く、物事の理解力も高いそうです。また、申と戌には生まれ犬猿の仲をとりにもつ配慮を持ち合わせております。そのような酉年を迎えるみなさんにメッセージを綴っていただきました。協力していただいた皆様、快く引き受けていただき、ありがとうございます。



平成 17 年生



岡本 翼くん

僕の目標

今年は、最上級生になるので、下級生のお手本になるように、勉強や体力作りの方も頑張っていきたいと思います。そのためには、先生方の言うことを聞き、自分の身になるよう努力していきたいです。

今年1年間、目標に向かってがんばります。



富田 かえでさん

6年生へ向けてのほうふ

今年は最上級生になるので下級生にも優しい6年生になり、仲のいい早町小学校にしていきたいです。そして勉強やスポーツなどいろいろな事にチャレンジし、鳥のように大きく羽ばたいていきたいと思います。また、家でも親の手伝いをしていきたいです。

平成 5 年生



正木 勇太さん

ありがとう

喜界島へ帰ってきて3年目。家族、同窓、先輩、後輩、職場、地域の方々に支えられてこの年を迎えることが出来ました。

今年1年、年男ということで心機一転、仕事などにも全力で励み、人とのつながりを大切にしながら健康第一で羽ばたいていきたいと思います。



三田美 志保さん

2度目の年女も喜界島で成人式から早3年。

いつも周囲の方々に支えられ、とても感謝しています。2016年はたくさんの出会いと別れ、そしていろいろな場面で貴重な体験ができました。2017年も出会いに期待し、チャレンジ精神を忘れることなく「よんよーりちばゆんどー！！」

昭和 56 年生



美島 智秀さん

感謝

明けましておめでとうございます。昨年は、仕事にプライベートに忙しくも充実した日々が過ごせました。農業体験を通じての都会の人達との交流や、スポーツ指導員として子供達から沢山の感動をもらいました。このような思いができるのも色々と支えになってくれている人達のおかげです。その様な方々に感謝をして今年も頑張りたいと思います。



宮城 静香さん

精進！！

☆明けましておめでとうございます☆

今年で3度目の酉年を笑顔で迎えることができ、嬉しく思います。これも、家族☆友人☆温かく見守ってくれる多くの方がいてこそだと感謝の気持ちを持ちつつ、今年もよろしく願いいたします。

日々、笑顔で精進！！

昭和 44 年生



深水 辰雄さん

島と家族に感謝

島に生まれ、島に育ててもらい48年。島人、環境、そしてここまで一緒に歩いてくれた家族に感謝している毎日です。年男の今年、49の歳祝いを「全国喜界西戌会」皆と迎えますが、健康に気をつけこの年を明るい年に、そして毎年よい歳を共に取っていかれたらと思っています。



上園田 美佐代さん

前進あるのみ

何度目の年女になるのか・・・

数え49歳のお祝いを迎え、同窓と過ごす時間を童心にかえて楽しんでる。この歳になっても分からないことは多く、まだまだ勉強中。何事にも積極的に学ぶ姿勢を忘れず、これからも前向きに人生を楽しんで歳を重ねていきたい。



新成人（男子49人・女子39人 計88人）
提供写真：盛崎渉さん

平成29年喜界町成人式

—新成人88人が晴れの門出を飾る—

喜界町成人式実行委員会などが主催する平成29年喜界町成人式が1月2日、自然休養村管理センターで行われた。式に先立ってのオープニングイベントでは、牧岡奈美さんが島唄とオリジナル曲を、林武巨さんがポップ・ディランの曲を披露し、新成人を祝福した。

式は、実行委員会の開会のことばで始まり、国歌斉唱、町民憲章の朗読があった。

川島健勇町長は式辞で「これからも生まれ故郷の喜界島を忘れることなく、お互いにつながっていきよう。そのためには一緒になつてつなぐ・つながるためのあり方を考えて欲しい。皆さんの今後の活躍を祈念します」と述べた。

その後、祝辞や励ましの言葉があり、町から記念写真目録、町選挙管理委員会から成人手帳目録が贈呈された。

新成人に贈る言葉で、島在住のシンガーソングライター「KODAI（コーダイ）」こと土岐宏さんが自身の体験談を

交えながら、「皆さんそれぞれに夢や目標を持っていると思うが、それらをより具体化することが大切。そして与えられた場所で精一杯努力し花を咲かせてほしい。喜界島に誇りを持ち、島と一緒に盛り上げてくれる仲間が皆さんの中から一人でも多く出てくれることを期待している」と激励した。また、土岐さんの「夢や目標がある人」との質問に新成人の酒井亮太郎さん（中里）は「10年後ぐらいに立派な大人になつて島に帰ってきて、今日の土岐さんのように新成人に自分が学んだことを語りたい」(榮田琴美さん(浦原)は「建築士を目指している。将来島に帰ってきて、建築士として島のために頑張りたい」と話し、会場から大きな拍手が送られた。

また、新成人代表で岡本大成さん(赤連)が「成人を迎え、これからは自分たちの力で人生を切り開いていかなければならない。どんな困難があつても鳥ツチュ魂で乗り越えていく。やればできる喜界の子。島の子が何事にも挑戦し続けられるのは家族や仲間、そして喜界島という何ものにも代え難い心のおかげがあるから。今後それぞれが別々の人生を歩んでいくが、これからも喜界島という一つの家族のもと、私たちはこの社会で強く生き、あなたたちの誇りとなることを誓う」と力強く抱負を述べた。式の最後に嶺義久副町長が新成人の栄えある将来を祈念して万歳三唱をし、晴れの門出を祝った。



力強く語る新成人の岡本さん



新成人へ語りかける土岐さん



提供写真：盛崎渉さん



ポップ・テイランの曲を披露した林さん



提供写真：盛崎渉さん



鳥唄とオリジナル曲で盛り上げた
牧岡さん



実行委員長あいさつを行う新成人の
保真平さん（中里）



司会を務めた新成人の
奥野寧々さん（中里）

シブの話題

第1回 生涯学習フェスタ 開催!!

第1回喜界町生涯学習フェスタが12月11日、町体育館にて行われた。このフェスタは、昨年まで開催されていた喜界町生涯学習推進大会をリニューアルし、今回初開催となった。

オープニングでは、ソプラノ歌手の本田美千代さんによる透き通った歌声での歌曲が披露された。

開会行事では、司会から開会が宣言されたあと、積山泰夫教育長があいさつの中で「本日の生涯学習フェスタをきっかけとし、町に学びと文化の風を新たに吹かせていただきたい」と呼びかけた。その後、安田民踊教室の安田宝英さんへ教育部門の特別文化功労賞が授与された。また、公民館講座皆勤賞と長寿者学級精勤賞が各対象者代表の川畑繁子さんと久野一馬さんへ授与された。

埋蔵文化財活用事業シンポジウムでは「発見された三千年前の大集落」と題して、基調講演や発表、報告が行われた。国内にもほとんど例を見ない縄文時代の大集落についてアジアや太平洋地域などとの比較による考察や農耕の可能性などについて言及があった。

シンポジウム後には、公民民間講座の成果を20団体が舞台発表し、詰めかけた町民から大きな拍手が送られていた。また、会場内には受講生らの作品展示や茶道体験コーナー、町図書館による古本市なども設置され、展示作品に見入る姿や体験を楽しむ来場者の姿が多数見られた。



特別文化功労賞を授与される安田宝英さん（代理）



パネルディスカッションでは、手久津久・荒木地区大規模集落遺跡の歴史的重要性が再認識された



講演する西南学院大の伊藤慎二准教授



洋裁教室講座の舞台発表はファッションショーさながらの演出



来場者も多数詰めかけ盛り上がりを見せた



見応えある作品が多数展示された



好評だった茶道体験コーナー

在来そら豆を使った「喜界島の島そら豆しょうゆ」

かごしまの新特産品コンクールで奨励賞を受賞！

喜界島の在来そら豆を使った「喜界島の島そら豆しょうゆ」が10月7日に鹿児島市で行われた「2016 かごしまの新特産品コンクール」において、見事奨励賞を受賞した。この醤油は、町農産物加工センターの輝政和主査が新商品開発の一環として平成26年度から取り組んできた。島で収穫した在来そら豆を小豆島の醤油製造工場へ送って製造したもので、特有の香りが少しあり深い味わいに仕上がっている。醤油のパッケージは、地域おこし協力隊の安田暢子さんがデザインした。この醤油の最大の強み

は、小麦や大豆を使用していないためアレルギーがある人たちでも安心して使えるところ。輝主査は「将来的には、この醤油を島で製造し、在来そら豆を産業として成り立たせることを目標にこれからも精一杯取り組んでいきたい」と力を込めた。



受賞した「喜界島の島そら豆しょうゆ」



表彰式に臨む輝主査

喜界島の島そら豆しょうゆ

賞状

野菜のおく

てacup SOLO SOLO

かごしまの新特産品コンクール入賞賞品カタログにも掲載！

TOPICS III KIKAIJIMA

シマの話題

新商品開発プロジェクト

黒糖ビール、喜界島の島そら豆しょうゆ・味噌の試飲・試食会を開催！

国の地方創生加速化交付金を活用して開発した新商品「黒糖ビール」の試飲会が12月17日、役場コミュニティセンターで行われた。これは、平成28年7月に町と東京農業大学が包括連携協定を結び「地域資源を活用した商品開発」に取り組んだもので、ビールは(有)ケイズブルーイングカンパニー(福岡市)が製造した。試飲会には、県や町、議会、農協、酒造会社などから約60人が参加し、ビールの他に島そら豆しょうゆ・味噌の試食会も併せて行われた。黒糖ビールは、アルコール度数5%で酒税法上の発

泡酒に分類され、原料は麦芽とホップと黒糖。参加者らは、黒糖ビールを試飲しながら刺身でそら豆しょうゆを味わったり、きゅうりをそら豆味噌につけて味わった。参加者からは「ビールは、かなり苦みが強い。もう少し苦みを抑えて香りやコクとのバランスを整えた方がよい」「醤油は少し辛めだがおいしい。味噌は、少し物足りなさが残る」などと様々な意見が聞かれた。今後黒糖ビールについては、試飲会の結果を踏まえた商品改良や品評会への出展、ふるさと納税返礼品としての活用なども検討していく。



しっかりと味わいながら「う〜ん、結構な苦みだね」



金子万寿夫衆議院議員も出席



色合いは黒ビールに近い

喜界島初のワークショップを開催！

世界自然遺産登録を視野に、奄美群島の自然や集落を歩くルートづくりを進める「奄美世界自然遺産トレイル」（仮称）事業のワークショップが12月15日、役場トレーニング室で開催された。町民ら20人が参加し、奄美自然遺産トレイル（仮称）の概要説明を受けたあと、講師に九州自然歩道フォーラム代表の野元尚巳さんを迎えて国内外のトレイル先進事例を学んだ。野元さんは「トレイルのお客さんは、非日常を求めている。コースの選定にあたっては、まず住民である自分たちが見てほしい景色や景観を考え、それから外

の人たちから見て面白い景観を見つけ、つなげていくとよい」とアドバイスした。後半は4班に分かれてのワークショップを行い、各班10kmほどのコース選定を行った。参加者からは「百之台に通じる古道・七十七曲り」「リュウキュウアサギマダラが群れる花畑」など多数のポイントが挙げられた。最後に役場近くのコースを参加者らで実際に歩いた。参加者の一人は「普段、車で素通りしている場所も歩くと新たな発見があったり、歩き目線だからこそその面白い景色があり新鮮だった」と声を弾ませた。



地図を見ながら島の魅力を掘り起こしていく参加者ら



島च्छुにとってはあたり前でも実は魅力ある風景が意外に多いことがわかったコース散策

TOPICS III KIKADIMA

シマの話題

祝受賞！

税に関する作文コンクール優秀賞！

国税庁が主催する「税に関する高校生の作文募集コンクール」で喜界高校の酒井里菜さん（普通科2年）が優秀賞を受賞した。里菜さんの作文は、身近な存在である祖母の医療費を通して、その一部財源が税金で賄われていることを知り、納税の大切さを実感したという内容。迫田義和大島税務署長は「身近な存在である祖母を通じた社会保障分野を題材にしているところが評価のポイント」と話し、里菜さんは「今回、作文を書いたことで税に少し関心を抱くようになった。子どもが好きなので将来は保育士になってしっかり納税したい」と笑顔で話した。



左から盛初弘喜高校長、酒井さん、迫田大島税務署長

祝受賞！

集落自治に貢献、総務大臣表彰！

阿伝集落の麓富士男区長が「地縁による団体功労者総務大臣表彰」を受賞したことを受け12月2日、町長室にて報告を行った。麓区長は、集落区長を通算21年間務めており、その間、行政と住民とのパイプ役として、また、集落景観保持活動や豊年祭など集落行事の開催などを通して良好な地域社会の維持及び形成に顕著な功績があったと認められた。麓区長は、11月29日に総務省で行われた表彰式に参加してきたそうで「区長として当然の活動をしてきたつもりだが、このような賞をいただき大変光栄。この受賞で区長職に区切りをつけることができる」と笑顔を見せた。



左から川島町長、麓さん、嶺副町長、武田総務課長

奄美ドクターヘリ

運航開始を前に訓練を実施！

奄美ドクターヘリの運行が12月27日から開始された。それに先立ち11月28日、喜界空港において喜界消防分署とドクターヘリとの訓練が行われた。今回の訓練内容は、消防とドクターヘリとの通信訓練及び離発着時の連携訓練がメイン。訓練では、消防職員がドクターヘリに患者を乗せる際の手順や要領などを確認する様子が見られた。奄美ドクターヘリは、奄美市名瀬の県立大島病院を基地病院として運用する。天候に問題がなければ午前8時半から日没前まで出動が可能。ドクターヘリは、医療機器や医薬品が装備され専門の医師と看護師が添



一つ一つ確認しながら訓練を進めていく

乗して救急現場に急行する。喜界島へは、片道15分で到着でき、救急現場に最も近い離発着場所（島内8カ所）へ着陸し、患者を搬送する。消防の加治佐救急係長は「今後はドクターヘリが15分で飛んできて、直接県立大島病院などへ搬送ができるようになるので大きな期待を寄せている。町民の皆さんもドクターヘリの離発着現場に遭遇した際は、速やかに協力いただけるようお願いしたい」と要請した。
【ヘリ離発着場所】空港、総合グラウンド、荒木ムタグラウンド、旧二中校庭、旧阿伝小校庭、塩道長浜公園、志戸桶集落グラウンド、小野津グラウンド



この機体が今後、離島救急医療の一翼を担っていく

TOPICS III KIKAIJIMA

シマの話題

町商工会青年部、きかい100スポーツクラブ、町サッカー協会主催

「スポーツフェスタ in 早町」開催！

スポーツフェスタ2016 in 早町が12月18日、塩道長浜公園で行われた。子どもから高齢者まで約300人が参加し、ドッジボールやフットサル、ニュースポーツなどで楽しんだ。このフェスタはスポーツを通して早町地区の活性化を図ろうと6年前にスタートしたもの。この日は好天に恵まれ、ドッジボールは小学生8チーム80人、フットサルは中学生以上の10チーム80人が出場して熱戦を繰り広げた。会場には建設重機等体験コーナーが設けられ、多くの子どもたちが笑顔で体験する姿が見られた。



一つのボールに集中して攻守がめまぐるしく入れ替わる

また、商工会青年部による出店の前には、やきそばなどを買求める子どもたちが列をなしていた。その他にもチャリティー餅つき大会や家庭用ゲーム機やラジコンヘリをはじめ様々な景品があたるビンゴ大会なども開催され、盛りだくさんの内容に会場には子どもたちの歓声が響き渡っていた。



体験コーナーの一コマ



よ〜〜く狙って、ここだ〜としゃっ！

年内操業開始

生和糖業原料輸送出発式！

年内操業となった生和糖業株式会社（金子勇人社長）で12月18日、原料輸送出発式が行われた。出発式では、金子社長が「約100日間の操業期間を事故なく務めあげてほしい」と呼びかけた。関係者らによるテープカットが行われ出発式が終わると早速、今期第一号のトラックがキビを搬入し、工場が動き出しにわかには活気づいていった。初日は694.684トンを搬入。平均甘しょ糖度は13.37度（前期13.51度）。町農業振興課の担当者は「今後寒が入ることでの糖度上昇を期待したい」と話した。



操業期間中、無事故、無違反でやり遂げることを宣言します

新極真空手

県空手道選手権大会で好成績！

新極真空手の第5回オープントーナメント鹿児島県空手道選手権大会が11月27日、県体育館で行われ、本町から出場した選手たちが好成績を収めた。初級の部で優勝した俊原小梅さんは「緊張したけど練習の成果が十分に出せた。今回は、たまたま出場者数が少なかったけど出場者が多い大会でも勝てるよう練習をがんばりたい」と次を見据えた。【試合結果】▶小学5年女子の部：優勝 俊原小梅さん（喜界小） 同男子の部：準優勝 芝山かずやくん（早町小） 小学4年女子の部：3位 芝山里央さん（早町小）、西紅梅さん（早町小）



左から芝山くん、俊原さん、西さん、芝山さん

TOPICS III KIKADUMA

シマの話題

手久津久集落運動会

第50回 節目の集落運動会が開催！

第50回手久津久集落運動会が高祖祭り（ウヤンコー）に当たる12月6日、集落運動場にて行われた。集落の子どもからおじいちゃん、おばあちゃんに加えウヤンコーで帰省したシマツチュを含めて総勢50名が4チームに分かれ10のプログラムで時には競い、時には年代間の交流を図りながら和気あいあいと楽しんだ。閉会式でチームごとの順位発表が行われ、参加者らは順位以上に副賞や参加賞にほくほく顔だった。その夜は、集落公民館にて青壮年団を中心に反省会で盛り上がった。集落の長老たちは「高齢化が進

み子どもたちの数も減っているが体の続く限り100回を目指してがんばる」と今後に意欲を見せた。



白粉がまるでヒーローの仮面
今助けにいくぞっ!!

ですからティ〜(手)はタミド〜つぱ!



詰め放題競争 そのがつきつぷりに尋常ならざるみかん愛を感じます



お手本のような投擲^{とうてき} 一発クリア〜♪

夏の話題

「縄文まつり・歓迎と交流の夕べ」開催！

島の方言や八月踊りなど地域文化の伝承イベント「縄文まつり・歓迎と交流の夕べ」(外内千里実行委員長)が12月10日、自然休養村管理センターで行われた。これは、荒木地区で縄文時代の大規模住居跡が発掘されたことを記念し、町内で文化伝承に取り組む関係者らで実行委員会を組織して開催した。

舞台では、早町小と喜界小の2年から6年の児童9人が袴と袴に身を包み、島ユミタ(小野津・佐手久・塩道の方言)で狂言「附子」を披露した。「附子」は主人の留守中に食べ物を盗み食いた従者が、戻ってきた主人に言い訳する様子をコミカルに表現する演目。島ユミタでの子どもたちの熱演に会場は笑顔と笑い声に包まれ、子どもたちへは大きな拍手が送られた。

唄遊びでは、喜界島唄保存会のメンバーが「いきゅんにゃ

加那」の替え歌を披露。

八月踊りは荒木、上嘉鉄、志戸桶、小野津の4集落が共演した。同じ曲でも地域によって踊り方や歌い方に違いがあることが明確にわかり、来場者らは熱心に見入っていた。

中里出身のソプラノ歌手、本田実千代さんによるミニコンサートもあり、マイクを使わずとも会場の隅々まで響きわたる歌声で観客を魅了した。

ロビーでは造形作家、緋月真歩さんの作品展が開かれており、今回の縄文まつりの顧問も務める緋月さんがあいさつする一幕もあった。



うんむんちゃ〜、ブスマで、かでいあい、がっていんならん
(こいつら、ブスマで、食いおって、許さないぞ)



ちゆくち、かでいむ、しがら〜 たくち、かでいむ、しがら〜
(一口、食えども、死なれず 二口、食えども、死なず)



唄あそびを披露した喜界島唄保存会の皆さん



完璧な仕上がりの素晴らしい狂言を見せてくれた子供たち
ゆ〜ちばたが、ふお〜らさ、ふお〜らさ
(よくがんばったね、めでたい、めでたい)



歌声で魅了する本田さん(右)と
ピアノ演奏で魅了する小川恵理さん



造形作家、緋月さんの作品展とあいさつに立つ緋月さん



なかなか見るこのできない八月踊りの共演

農業青年クラブ主催 農業体験ツアー!

町農業青年クラブ（幸久徳会長）主催の農業体験ツアー（抑制力ポチャづくり）が9月から12月にかけて3回に分けて実施された。これは喜界島の基幹産業である農業について植え付けから収穫、デザート作りまでを経験することによって、その楽しさや達成感を味わってもらおうと企画されたもの。参加したのは、町内の小・中・高校生とその保護者や先生ら24名。9月の1回目に植え付け作業、11月の2回目に管理作業、12月の3回目に収穫及びデザート作りを行った。

幸会長は「プロの農家さんが作る抑制力ポチャにも引けをとらない立派なカボチャができた。参加者の皆さんの思いがカボチャにのった結果」と話し、町田法雄くん（喜界小5年）は「毎週お父さんと畑を見に来ていたので待ちに待った収穫だった。とても楽しい農業体験になり農業に興味を持った」と笑顔を見せた。



12月 収穫したカボチャでデザート作り すでにおいしそう!



9月 皆でカボチャの苗の植え付けします!



んま〜い♪



お絵かき上手にでき上ってこの笑顔
注：生徒さんじゃありません幸会長です



11月 カボチャの下にシートを敷いてついでにお絵かきも



とつたど〜 立派なカボチャのおみやがたくさん



12月 ミニトラ体験♪



今夜の我が家はスープにパイに
コロッケとカボチャ尽くしだ〜

すこやかニュース

すこやかセンター (☎65-3522)

明けまして

おめでとうございます
今年も「健康きかい21」の

喜界町の目指す姿を町民の皆さまと一緒に実現していきたいと思えます。よろしくお願いたします！

健康きかい21
《喜界町の目指す姿》
心豊かに健康で安心して暮らせる喜界町
～支え支えられ～
元気で長生き

健診(検診)は、
受けた後が大切!!

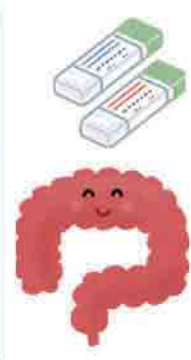
特定健診やがん検診で精密検査が必要と言われたみなさん、検査はお済みでしょうか?せっかく健康の状態を確認したので、早めの対応で健康を守りましょう。

大腸がんミニ知識

大腸がんにかかる人が増えています。大腸内視鏡検査でポリープが見つかった人は医師に「腺種」かどうかを確認

しましょう。腺種は大腸がんになりやすく定期的に切除することで、予防できるそうです。大腸がん検診で要精密となった方は、ぜひ大腸内視鏡検査をうけましょう。

また、大腸がん検診の便潜血反応検査は、1回の検診で「異常なし」でも100%大丈夫ではありません。「異常なし」の人も毎年検診を受けましょう。



自死(自殺)で大切な方をなくされた方の集い

大切な方を突然、自死という形でなくすつらい経験をされた方、一人で抱えないで同じような思いをされた人たちとお話をしてみませんか?

日時:平成29年2月1日(火)

午後6時

場所:役場コミュニティセンター1児童室

平成28年度脳卒中予防フォーラム ～脳卒中で寝たきりにならないために～

日時:平成29年1月29日(日)
受付 12:30~13:30
フォーラム 13:30~16:00
場所:奄美市文化センター
(奄美市名瀬長浜町517番地)

地域住民向け

入場無料

オープニング

情報提供 「名瀬保健所管内における脳卒中の現状」

講演

「脳卒中とドクターヘリ～期待される治療効果～」

講師:鹿児島県立大島病院脳神経外科部長
東 拓一郎 先生

講演

「脳卒中をどこでい止めるか ～よりよく生活するために～」

講師:鹿児島医療センター
脳・血管内科医長/脳卒中センター長
松岡 秀樹 先生

食事の展示(レシピ紹介)
ましゅハーブ
せえハーブ
で、わん健康!!

健康づくりの現状
特定健診の活用
病院のかかり方
お薬とのつきあい方

共催:大島支庁・奄美市
後援:大島郡医師会・大島郡歯科医師会・奄美薬剤師会
大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町・喜界町
(調整中)

【お問合せ先】名瀬保健所健康企画課
電話:(0997)52-5411

還 暦同窓生が町へテントを寄贈！



還暦ふるさと大会実行委員会（昭和31年生）のメンバー4人が12月16日、町長室を訪れ町長へ記念品目録（テント2張）を手渡した。これは、ふるさと喜界島のために少しでも役に立てばと会費の中から捻出してくれたもの。ありがとうございますまで～！

珍 オオテントウ発見！



12月2日の夕方、早町小4年の孝志ひなたさん（写真中央）が学校帰りに見つけたオオテントウ（12mm）を役場に持ってきてくれた。日本昆虫協会によると、オオテントウは肉食でナナホシテントウ（7mm）と同じくアブラムシ類を食べるが、竹につくタケノコアブラムシなどを好む。日本では本州の温暖な地域から沖縄まで分布し、ナナホシテントウとは違い、庭や畑ではあまり見かけることがない巨大なテントウムシのこと。ひなたさん報告ありがとう！

交 通事故防止及びうそ電話詐欺被害防止活動を強化中！



喜界幹部派出所では、年末年始に向けた交通事故防止や防犯への取組を強化している。その一環としてこの度、島内事業所への夜光反射材の配布や各金融機関の現金自動預け払い機（ATM）へ注意喚起シールを貼るなどした。有村警部補は「年末年始は、忙しさも相まって交通事故が増える傾向にある。また、うそ電話詐欺が疑われる事案が町内でも発生しているので十分に注意してほしい」と話した。



同 窓バレーボール大会開催！



A級優勝の昭和51年生チーム

同窓生の誇りを懸けた熱き戦い「平成28年度混成壮年代別バレーボール大会（町バレーボール協会主催）」が12月18日、町体育館を主会場として開催された。大会には、40歳以上のチームが出場するA級の部と50歳以上のB級の部に全



B級優勝の昭和40年生チーム

14チームが出場し、年齢を感じさせない鋭刺としたプレーで熱戦が繰り広げられた。結果は、A級は初出場の51年生チームが初優勝、B級は40年生チームが3年ぶりの優勝を飾った。



教育委員会の

まど

平成28年度 中高合同発表会・講演会

平成28年12月14日（水）喜界中学校体育館で中高合同発表会及び講演会が行われました。合同発表会では、中学生、高校生がそれぞれ「総合的な学習の時間」等で自ら課題を見付け、調査し、まとめたものを発表しました。

喜界中学校は「喜界島（1年生）」「喜界島と太平洋戦争（3年生）」について自分達なりに調べたことをまとめて発表しました。戦跡や喜界島



自分のからだの状態を知る方法を実演する喜界高校生と佐伯先生

の文化について写真や感想とともに詳しく紹介しました。

喜界高校は「喜界町をよりよくする提言」を発表しました。商業科3年生の皆さんは「喜界島の特産物を使った地域活性化」について、交付金や現在使われていない学校施設の再利用について提言しました。普通科3年生の皆さんは、「住みやすい喜界島」の一つとして「公園の整備」について提言しました。誰もが使いやすい公共施設について様々な立場の視点から提言がなされました。

後半は日本ストレスマネジメント学会理事佐伯陵子先生をお招きしてストレスとの向き合い方について講演していただきました。自分の体のことを知り、自分の体や気持ちをコントロールする具体的な方法について学びました。ストレスを軽減することで集中力も高まり、学力も向上するそうです。

〈生徒の感想〉

○喜界中学校3年 津田 海俊君
高校生の発表はやっぱりすごいと思った。佐伯先生のストレスマネジメントの話聞いて、自分がいつも力が入っていることが分かった。今回学習したことをこれからも試していきたい。

○喜界高校商業科2年 吉崎 太康君
中学生の発表は喜界島の歴史だった。自分達が知らない喜界島を知り、びっくりした。高校生もこれからの喜界

島のことを考えており、素晴らしいかった。

平成28年度 後期やる気塾開講式

平成28年12月17日（土）喜界町役場で後期やる気塾の開講式が行われました。後期は、町内の小・中学生30名が意欲をもって参加します。講師には小学校、中学校、高等学校の先生方、喜界高等学校の生徒の皆さんがボランティアで子供たちのやる気をサポートしてくれます。後期は、実験や物づくり、外国語活動なども取り入れながら子供たちの思考力や判断力、表現力を育成していきます。いつでも参加を受け付けています。学校の先生に伝えるか、当日直接会場に来てください。みんなで一緒に楽しく学びましょう。



やる気塾で学習する小・中学生と学習をサポートする高校生

第57回日本復帰記念大島地区駅伝競走大会

12月4日（日）、第57回日本復帰記念大島地区駅伝競走大会が徳之島町で開催され、男子14チーム、女子10チーム（オープン参加含む）が参加し、各市町村の精鋭が熱い戦いを繰り広げました。本町選手団もアップダウンの激しいコースに苦戦しながらも精一杯走り抜き、日頃の練習の成果が発揮できたレースだったと両監督は評価しました。

【結果】男子 5位 女子 3位

- 男子（平 國男監督）
 - 1区 久保 龍助（喜高1年）
 - 2区 正木 勇太（喜界郵便局）
 - 3区 向井 大賀（喜中3年）
 - 4区 矢田 友幸（喜界島通信所）
 - 5区 久 宝真（喜中3年）
- 女子（古沼 寛之監督）
 - 1区 竹山 奏（喜中3年）
 - 2区 豊原 周子（豊原畜産）
 - 3区 清水 菜々美（喜高2年）
 - 4区 本中 美鈴（喜中3年）
 - 5区 上園田 ゆき乃（大高1年）



喜界町選手団の皆さん



喜界町職員保健師（臨時職員含む）採用試験を実施します！

1. 採用人員 2名
2. 採用時期 平成 28 年度中途若しくは平成 29 年度新規
3. 応募資格 次の条件をいずれも満たす方
 - ①年齢制限 50 歳位までで、保健師免許取得又は採用時まで資格取得見込みの方
 - ②採用後、喜界町に居住できる方
4. 申込期限 平成 29 年 2 月 28 日（火）
5. 選考方法 書類審査及び面接試験を行います。
日程の詳細は別途通知します。
6. その他
応募者は、下記まで履歴書並びに保健師免許証（写し）を提出して下さい。不明な点等は、下記までお問い合わせ下さい。
7. お問い合わせ先
〒 891-6292
鹿児島県大島郡喜界町湾 1746 番地
喜界町役場 総務課人事担当 TEL 0997-65-1111

平成 29 年度 保育所入所の申込みについて

- 【受付期間】 平成 29 年 1 月 23 日（月）～平成 29 年 1 月 27 日（金）
※平成 29 年 4 月 1 日入所希望の方は、必ずこの期間内に申込みをして下さい。
- 【受付時間】 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
- 【受付場所】 喜界町役場保健福祉課
※申込用紙は各保育園及び保健福祉課窓口に準備しています。
- 【対象児】 小学校就学前の児童
- 【入所基準】 次のいずれかに該当する場合
- 就労
 - 求職活動（起業準備を含む）
 - 妊娠、出産
 - 就学（職業訓練校などにおける職業訓練を含む）
 - 保護者の疾病、傷害
 - 虐待や DV のおそれがあること
 - 災害復旧
 - 同居又は長期入院等している親族の介護・看護
 - 育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
 - その他、上記に類する状態として喜界町が認める場合



※詳しくは保健福祉課（TEL 65-3685）へお問い合わせ下さい。

税

滞納者の「搜索」を実施しました

搜索？ 税金が定められた期限までに納付していただけない場合、督促状を送付し納付をお願いしています。それ以外にも、催告書を発送したり、税務課職員が電話や訪問等による納付のお願いをしたりする場合があります。その後も納付していただけない場合、やむを得ず財産調査（預金、給与）や搜索（自宅や事務所などを立ち入り調査）を実施し、財産の差押え（動産、不動産、債権、その他）を行うこととなります。差押後も完納していただけない場合、差押財産を公売したりすることにより滞納税に当てることとなります。

■ 11月に5件の家宅搜索による動産差押えを行いました。

①実施状況

喜界町・鹿児島県と合同で近隣市町村の協力の下、搜索班を編制し、4人から8人体制で滞納者の自宅や事務所等の搜索（強制調査）を行いました。

②実施結果

搜索では、自宅等で発見された現金や差押える財産として価値のある動産等について即時で差押えるほか、強制的な調査により帳簿類、預金通帳等で判明・確認された預金や売掛金などの債権についても同様に差押えが行われます。今回の搜索で差押えた財産の主なものは次のとおりです。

差押財産名称	数量	差押財産名称	数量	差押財産名称	名称
簡単組立ハンガー	1	本立て	1	DVDボックス	4
帯	1	つい立て	1	BDボックス	1
帯しめ	1	小物入れ	1	フィギュア	2
釣り道具	1	焼酎	6	リキュール	1

③今後の対応

給与や預貯金など各種財産について厳格な滞納処分、タイヤロックによる自動車等の差押えのほか、納税について誠意の見られない滞納者に対しては、自宅や事務所等関係先の搜索など、厳正・公平な徴収対策を積極的に実施してまいります。なお、今回差押えた動産は奄美市で開催される合同公売会で売却し、滞納税に充当していくこととしています。

【問い合わせ先 喜界町役場 税務課 0997-65-3686】

開発基金を利用してみませんか？

- 農林業を営む方
- 水産業を営む方
- 観光関連業に携わっている方
- 地域の資源を生かした仕事をしている方
- 地域活性化や雇用促進の為に事業をしている方
- これから事業を始めたいと考えている方

融資業務利率（参考 H28.12.15時点）
年0.30%～年2.71%（一部の資金は鹿児島県から利子補給があります。）
融資期間 最高20年

お問い合わせ先
独立行政法人奄美群島振興開発基金 業務課
Tel 0997-52-4511 Fax 0997-52-4514
～お気軽に電話ください～
E-mail kikin@amami.go.jp
Homepage <http://www.amami.go.jp/>

家畜を飼っている方には 年1回 報告の義務があります！！！！

家畜伝染病の「口蹄疫」や「高病原性鳥インフルエンザ」の発生を受け、**愛玩目的を含めて家畜を1頭(羽)でも飼養している方は、その飼養状況などを毎年1回県へ報告することが家畜伝染病予防法で義務付けされています。**

- 対象者／**牛、馬、山羊、豚、鶏**、あひる、きじ等を飼養する方
○報告内容

※平成29年2月1日時点の状況を、平成29年3月上旬までに報告

1. 基本情報 (規定の様式に記載します)

- (1) 家畜の所有者の氏名又は名称
- (2) 家畜の所有者の住所
- (3) 管理者の氏名又は名称
- (4) 管理者の住所
- (5) 農場の名称
- (6) 農場の住所
- (7) 家畜の種類及び頭羽数



様式については
お問い合わせ
ください！

定期報告って
何故必要なの？
↓
家畜の病気の発生
に備えて、
どこに、
どの動物が、
何頭(羽)いるのか
知っておく必要が
あるからです。

口蹄疫や鳥インフルエンザは近くの国で**毎年発生**しています。
また口蹄疫は牛だけではなく、**山羊にも感染**します！
他にも牛や山羊、鶏の伝染病はたくさんあります。
いざという時のために、**1頭(羽)でも家畜を飼っている方は必ず報告**をお願いいたします。

■ 問い合わせ先 ■

鹿児島中央家畜保健衛生所
大島支所 喜界町駐在

0997-65-0046

喜界町 農業振興課 畜産係

0997-65-3689(直通)



町からのお知らせ

住民課からのお知らせ1 「司法書士による無料法律相談会の開催」

住民課では、毎月2回、水曜日に無料法律相談会を開催しています。登記、相続、債務、その他法律問題でお悩みの方は、ぜひご利用ください。

【2月の無料法律相談会開催日程】

開催日	場所	時間
平成29年2月1日(水)	役場研修室	13:30～16:00
平成29年2月15日(水)	早町支所	13:30～16:00

☆事前の予約を受付いたします。

〔開催日の2日前まで(土日祝を除く平日8:30～17:15)〕

☆予約・問い合わせ先

喜界町役場住民課生活環境係 (☎65-3687)

保健福祉課からのお知らせ 「戦没者特別弔慰金について」

～第十回戦没者特別弔慰金について～

第十回戦没者特別弔慰金は、平成27年が戦後70年にあたることに伴い、先の大戦で軍人などとなり犠牲となった方の遺族に対して、国が改めて弔慰の意をもって支給するものです。本町でも27年度から前回請求者(第八回戦没者特別弔慰金請求者)などに対して、申請案内から受付を行い、裁定された方から順に特別弔慰金国庫債券を交付しております。(申請から裁定まで1年ほどかかることがあります) まだ手続がお済みで無い方は、期限内に手続をお済ませください。

●対象者(2つの要件を満たす必要があります)

①戦没者が死亡当時、生まれてきた3親等以内(甥、姪など)の親族

※甥や姪にあたる方が申請する場合は、当該戦没者と1年以上生計を共にしていたことも要件となっております。

②平成27年4月1日現在で当該戦没者にかかる公務扶助料や遺族年金等を受給する遺族がないこと。

●支給内容 額面25万円(5年償還の記名債券)

●請求期間

平成27年4月1日～平成30年4月2日まで

●受付窓口

住民登録を行っている市区町村の援護担当課
(喜界町においては保健福祉課)

住民課からのお知らせ2 「年金受給年数の短縮について」

法律改正により、平成29年8月から、年金を受け取るために必要な年数が25年(300ヵ月)から10年(120ヵ月)へと大幅に短縮され、年金を受け取りやすくなります。

ぜひこの機会に、「年金を受給するため」「年金額を増やすため」に、ご自身の年金加入年数についてご確認のうえ、国民年金保険料の納付や免除等についてご相談ください。

- 年金事務所への電話相談は基礎年金番号が必要。
- 来所相談には年金手帳・免許証等(本人確認)が必要。(代理の場合は委任状と相談対象者の認印も)
- 問い合わせ

奄美大島年金事務所 国民年金課

☎52-4341

- ・アナウンス後、2番をダイヤルしてください
- ・電話の受付時間は8:30～17:15分まで

喜界町役場 住民課 国民年金係

☎65-3687

暮らしの情報



税務課からのお知らせ 「確定申告等について」

平成28年分の所得税、町県民税及び復興特別所得税の確定申告期間は、平成29年2月16日(木)から3月15日(水)までとなっています。

また、平成28年1月1日から12月31日までの課税期間における消費税及び地方消費税の確定申告期間は、平成29年2月16日(木)から3月31日(金)までとなっています。

申告と納税は期限内にお早めにお済ませください。なお、2月20日(月)の午後と翌21日(火)の午前には、役場研修室にて大島税務署の申告相談が予定されていますのでご利用ください。(今回からマイナンバー制度の実施に伴い、マイナンバーカード等の提示又は写しが必要となります。)

詳しくは国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)又は「国税庁」検索をご覧ください。最寄りの税務署又は役場税務課へお尋ねください。

大島税務署 (☎0997-52-4321)

※自動音声案内にしたがい、「2」を選択する。

役場税務課 (☎65-3686)

* 1歳になりました *



野間 響貴くん
(父 貴也・母 靖子)

9年ぶり、待ちに待ったわが家の響貴。
お兄ちゃん、お姉ちゃんに可愛がられ、泣き笑いの連続。動くタイヤをじっと見入るほど車が大好き!! 家族皆のアイドル的存在。
これからも、すくすく元気に育ってネ。(父母より)

* おおきくなあれ *

【佐手久】



濱岡 獅堂くん(12歳、後左) 暖さん(14歳、後中) 玲王くん(13歳、後右)
九里虎くん(6歳、前左) 歌暖さん(5歳、前中) 元喜くん(9歳、前右)
(父 康博・母 乙歌)

「いつも元気にほがらかに、互いに仲良く協力し、連絡・合図をおこたるな!!」の心を忘れず、今年も元気に楽しく毎日を過ごしてほしいです。

PS. KYミーティングも忘れずに。(母より)

ふるさと納税(寄付金)

氏名	住所
大林 稔之	静岡県浜松市
富 孝一	奄美市
朝原 健	神奈川県横浜市
友田 英助	東京都八王子市
世古 武弘	三重県度会町
作田 夏実	愛知県名古屋市中区
御供 政紀	奈良県生駒市
山内 栄二	大阪府茨木市
明石 誠	兵庫県宝塚市
井本 榎子	大阪府堺市
尾崎 隆尚	東京都国分寺市
伊集院和弘	埼玉県小川町
岩田 康弘	千葉県千葉市
花岡 博史	東京都荒川区
清水 宏	東京都台東区
林 利男	埼玉県和光市
永井 新也	京都府京都市
周防 妙子	群馬県前橋市
川浪 美恵	神奈川県横浜市
阿部 高夫	長野県佐久市
佐藤 嘉一	東京都板橋区
濱野 宏司	埼玉県越谷市
米本 昌弘	福岡県福岡市
橋本 徹	埼玉県白岡市
橋本 勝子	埼玉県白岡市
宮島 まり	埼玉県草加市
鮫島 淑子	東京都品川区
武藤 剛	神奈川県鎌倉市
三重 益	鹿児島市
武 隆子	兵庫県神戸市
砂金 達	東京都北区
有川 健一	鹿児島市
菅 祐治	神奈川県川崎市
久保 二元	霧島市
久保まつよ	霧島市
青柳 秀彦	神奈川県横浜市
西島 裕	熊本県玉名市
中根 康博	和歌山県和歌山市
田中 洋之	千葉県千葉市
福島 正幸	東京都稲城市
飯島 悟	埼玉県所沢市
出田 一夫	福岡県久留米市
浜田健太郎	東京都中央区
岩澤 幹直	長野県長野市
久保 樹乃	東京都中央区
金井 清治	京都府長岡京市
澤田 忠美	東京都世田谷区
原 雅一	埼玉県八潮市
脇田隆四郎	大阪府茨木市
嶺 亮介	神奈川県横浜市
門田 敦	大阪府大阪市
唐木 繁	東京都町田市
三山 桂	東京都墨田区
岩田 祐好	奈良県生駒市
川島 基	東京都品川区
伊藤 真拓	東京都江東区
大津 修平	東京都渋谷区
大学 圭子	大阪府高槻市
壽 光雄	神奈川県綾瀬市
篠原 暁子	東京都練馬区
川村 忠也	埼玉県川口市
松尾 正照	長崎県長崎市
原口 修一	福岡県北九州市
恩田 静夫	東京都江戸川区
長岡 努	東京都中央区
飯塚 顕治	京都府京都市
星野 恵	東京都目黒区
小川 庄司	千葉県流山市
福井 政美	神奈川県相模原市
土居 松美	愛媛県愛南町
中島 保	福岡県福津市

喜界歌壇

〈萌景色〉

スタツフの動きてきばき目まぐるし 交わす笑顔に日々を感謝す
 十二月光の洪水あふれ出て 早やクリスマス気分盛り上げ 美代 イシ
 ガジユマルの宝の山を胞につめ 今ツワブキの花を咲かせむ 平島 初子
 降雨前あわて根菜種蒔きて 実りひそかに夫と願はむ 井澤 紀美子
 若き日の文を手にして亡夫徳ぶ いつまで続く暗きトンネル 前田 喜代美
 夕暮れの風に揺られて酔芙蓉 母亡き家に面影ゆるる 高田 エツミ
 黄緑の新芽一枚初々し 鳳凰木の命萌ゆるや 弘岡 稲子
 公民館舞台展示の用講式 鍛えた時間の蓄積なりや 中村 ひろえ
 豊島 瞳
 佐東 喜三郎
 世はなべておだやかなれば猶更に めでたき初春とお慶び申さく
 正月の桜に螢啼ける里 平和に明けし在りし日の国頭

社協だより

■寄付金(香典返し)

岩崎 ひとみ 中里

喜界町の住民基本台帳人口

(平成29年1月1日現在)

世帯数	3,888戸 (▲5)
人口	7,358人 (0)
男	3,611人 (▲3)
女	3,747人 (3)

() は前月比、▲はマイナス



まだわあさんど
 基岡 キヨさん
 (大正12年生・93歳・小野津)

優しいな表情に飾らずとも気品溢れる話し方。93才という年齢を全く感じさせず若々しいキヨさん。一人暮らしで身の回りのことはすべて自分でこなしており、天気の良い日にはお風呂用のタンム(薪)をノコギリ片手に山で調達してくるほど。元気の秘訣は、ぜいたくをせず素材から調理した食事を摂ること、頭を使う手芸の刺し子をテレビを見ながら毎晩やること。週2回のゲートボールと毎月のいきいきサロンが何よりの楽しみだと笑顔で話してくれたキヨさん、これからも元気で長生きされてください。

戸籍の窓

(敬称略)

こんにちは赤ちゃん

氏名	住所
南 勇人	(塩道)
志水 理恵	(鹿児島市)
榮 岳海	(上嘉鉄)
齋藤 佳子	(福島県)
江口 嬉々	(伸一・赤連)
中督 玄寿良	(洋志・小野津)
長峯 一心	(弘明・中里)
吉田 向麗	(圭吾・赤連)
氏名 <th>住所</th>	住所
氏名	(保護者・住所)

いつまでもお幸せに

ごめい福をお祈りします

氏名	年齢・住所	氏名	年齢・住所
廣 優介	(上嘉鉄)	友田 京子	八王子市(蒲生)
泉 智美	(奄美市)	盛岡 秀幸	三重県(志戸桶)
氏名 <th>住所</th> <td>碓山 サチ子</td> <td>赤連</td>	住所	碓山 サチ子	赤連
林 照子	(84才・嘉鉄)	郡 登志男	赤連
盛岡 芳枝	(93才・志戸桶)	北川 務	小野津
郡 誠史	(92才・赤連)	花岡 リツミ	小野津
碓山 孝麿	(90才・赤連)	福岡 勇功	上嘉鉄
向 テル	(100才・花良治)	上園田香代子	小野津
福岡 イシ	(100才・上嘉鉄)	平井 穂津美	高槻市
邦 正次	(64才・白水)	泰島 一仁	赤連
北川 喜與美	(88才・小野津)	春岡 明章	横浜市(上嘉鉄)
幸田 ワカ	(101才・坂嶺)	岩田 順一	小野津
西俣 とし子	(93才・赤連)		
吉田 キク	(92才・小野津)		
泰島 慶	(86才・赤連)		
春岡 繁市	(82才・上嘉鉄)		
岩田 トヨ	(99才・小野津)		
願 さだ	(97才・佐手久)		
大喜 カツエ	(91才・志戸桶)		

くらしのカレンダー

(平成 29 年 2 月 1 日～2 月 28 日迄)

すこ・・・旧すこやかセンター
子育・・・子育て支援センター
コミ・・・役場コミュニティホール
トレ・・・役場トレーニング室
研修・・・役場研修室

日	月	火	水	木	金	土
 ウヤンコー (中里)			2/1 ●無料法律相談 【研修 13:30～】	2/2 ●資料休館日 【図書館】	2/3 ●赤ちゃんお話し 会【図書館絵本 コーナー 11:00～1 2:00】 ●喜界小ランニク 大会	 ウヤンコー (中里)
2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11
 成人式			●団体貸出(各幼 保・テイク・子育・ 早学童)【各施設 14:30～15:30】	●子育て支援来 館(読み聞かせ・ 紙芝居・ミニ映 画)【図書館2階 11:00～12:00】	 ツーマンカブー	●ヒグルームライ (佐手久) 建国記念日
2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18
●シマ唄・シマ ゆみた大会 【コミ 13:00～】 ●山祝い(滝川)	 成人式		●早町小団体貸出 (1～3年)第1期 【早町小 13:00～】 ●無料法律相談 【支所 13:30～】 ●1歳6ヶ月児健診 【すこ 13:15～】	●早町小団体貸出 (4～6年) 【早町小 13:00～】 ●登記相談 【研修 9:00～】 ●乳児健診 【すこ 13:15～】	●体操教室 【コミ 19:00～】	●体操教室 【コミ 9:00～】
2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25
 香りの教室	●母子相談 【子育 11:00～】	 成人式			●3歳児健診 【すこ 13:15～】	●特別お話し会 (読み聞かせ・ 紙芝居・ミニ映 画)【図書館2 階 14:00～】
2/26	2/27	2/28	 成人式			
 香りの教室		●1歳児歯科相談 【すこ 13:30～】				成人式

毎週月曜日は図書館休館日です
毎週土曜日 14:00～はお話し会 (図書館 2 階) です

※行事は変更になる場合があります。ご了承ください。

編集後記

明けましておめでとうございます。
年明け2日目に成人式取材の機会を得た。袴姿に振袖姿、スーツ姿などと衣装はそれぞれだが、その表情は様に笑顔、笑顔。式で新成人の口から「自立」「親への感謝」「島への誇り・思い」などが繰り返して語られた。十数年前の自らを振り返ると、やはり似たような思いがあった気がする。ただ、当時は学生時分まだまだ具体的な局面にいなかった。その数年後に就職活動の時期がきて、そこで改めて自らの思いと向き合い、その結果島に帰り役場に就職した。その過程で痛感したのが、島に帰りたいと思った時、一番ネックになるのが仕事だということだ。新成人のほとんどは、島外で学生をしたり就職したりしているだろうが、いつかは島に帰ってきたい若者も少なくないのではなからうか。町長は仕事始め式の訓示で「企業誘致などで新たな雇用をつくる」「もっと儲かる農業にする」「観光をもっと盛り上げる」という3点を課題に挙げた。まさしく、これらの課題をクリアできれば新成人たちの思いを受け止める島になれるであろう。また、「どうしたら課題をクリアできるのか」「自分自身でできることは何か」を職員一人一人が考えながら仕事をしたいとも町長は話した。「広報まがいかい」も島の話題や行政からのお知らせを届けるのはもちろん、少しでも課題解決に資するような紙面作りを心掛け、成人式のあの笑顔に込めなければと身の引き締まる思いだ。
さて、ここまでは小生らしくないちよと真面目な話になったが、安心してください。「日本」愛嬌のある「広報紙」計画は継続中です。今年も洗練性はねーらんでいむ(無くて)も愛嬌べーり(いっぱい)の「広報誌」を作ります。どうぞ本年も「広報まがいかい」をよろしく願っています。(夏目)